

～酪農教育ファーム・地域交流牧場新規説明会が開催されました～  
12月13日(火)に酪農教育ファーム・地域交流牧場新規説明会が開催されました。酪農体験の受け入れや消費者交流を行っていたり関心があったりしながらもこれまで認証を受けていない、交流牧場に加盟していない酪農家の方に対し、制度や組織について説明して認証の新規取得を促すことが目的です。

<参加酪農家・推進委員>

| 所 属            | 氏 名    |
|----------------|--------|
| むらかみ牧場         | 村上 隆彦  |
| ノースプレインファーム(株) | 大黒 敦子  |
| 渡辺体験牧場         | 渡辺 隆幸  |
| オシダファーム        | 押田 恵美子 |
| 橋本牧場           | 橋本 千子  |
| 荒川牧場           | 荒川 求   |
| ますこ牧場          | 増子 昭雄  |
| 高橋体験牧場         | 高橋 育男  |
| リパティヒル広瀬牧場     | 広瀬 文彦  |
| レークランドファーム久保牧場 | 久保 隆幸  |
| Riches Hills   | 富岡 一也  |
| 帯広第四中学校        | 野上 泰宏  |
| 岩谷牧場           | 岩谷 智恵  |
| 浦牧場            | 浦 薫    |
| 前塚牧場           | 前塚 節子  |
| 村山牧場           | 村山 薫   |
| 新妻牧場           | 新妻 祐一  |

<参加関係団体・オブザーバー>

| 所 属                      | 氏 名         |
|--------------------------|-------------|
| (社)北海道乳業協会               | 事務局長 中山 明   |
|                          | 小笠原 彩倅      |
| 北海道牛乳普及協会                | 事務局長 小柳 敏幸  |
| 北海道 農政部<br>食の安全推進局 畜産振興課 | 実務研修生 佐藤 広和 |
| (社)中央酪農会議<br>酪農理解促進室     | 室長 中島 靖勝    |

他、事務局 3 名

ご参加下さった皆様、お忙しい中ありがとうございました！

新規の酪農家さんが 5 名集まって下さり、教育ファーム推進委員、交流牧場代議員、関係団体の方々計 22 名の参加となりました。(概要は別紙ご参照下さい)説明会の様子を写真でお伝え致します。



推進委員会委員長の広瀬さんと、交流牧場理事会長の村上さんのご挨拶です。



認証制度や交流牧場の組織について説明する  
中酪 中島室長とホクレン 鈴木さん





今後取り組む予定の乳製品製造の事、牧場や酪農についてのクイズ作成の事など、熱い想いを語ってくれた荒川さん

牧場の歴史や施設を紹介。教育ファームでの受け入れや消費者交流について説明してくれた久保さん

中学校での酪農体験の実践について、生徒の様子や学校と酪農をつなぐための課題について説明してくれた野上先生



久々の再会に皆さん嬉しそう！  
会話も弾んでいるようです。



意見交換会ではお互いの話に真剣に  
耳を傾けます。



新規の方の質問や疑問に答えたり、日頃体験の中で感じていることなどを話し合いました。



説明会を聞きに来て下さった  
新規の酪農家の皆さん。



### ～酪農教育ファーム認証研修会のお知らせ～

対象は、新たに酪農教育ファームファシリテーター認証を申請する方なので、すでにファシリテーターの認証を受けている方は対象外ですが、ご家族やスタッフの方など、新規取得をお考えの場合は是非お申込み下さい。(12月中まで)

日時：平成24年1月25日(水)～26日(木)

平成24年2月7日(火)～8日(水)

平成24年2月21日(火)～22日(水)

場所：東京八重洲ホール 301 会議室(東京都中央区)

セミナーハウス・クロスウェーブ梅田(大阪市)

北農ビル 19階 第5会議室(札幌市)

内容：酪農教育ファーム活動のねらいと意義、酪農教育ファーム認証制度の仕組み、酪農体験学習時の安全衛生対策などを専門講師から学ぶとともに、基本活動である体験学習について、またファシリテーターとは何かについてを参加型のプログラムの中で見つけていく。

参加ご希望の方は事務局(TEL：03-3219-2624 担当：三代さん)まで。

### 事務 雑記



クリスマス、ハロウィン、子供の時は靴下を用意すればサンタクロースが夢を詰め込んでくれた。そんな私も、今では我が子に夢を与える立場である。サンタとは無料奉仕なのか、滅私奉公なのか、北欧の厳冬より寒々しい懐を撫でながら、サンタもきっと奥さんに「クリスマスプレゼントは僕のお小遣いから出すんですか？」とは聞けないだろうと独りごちる。赤鼻のトナカイよろしく、目を少し赤く潤ませながら今日も大好きなお肉を我慢する。

### ～おたよりの名称が決定しました！！～

1年間募集してきましたこのおたよりの名称ですが、タイトルをご覧の通り、『北々(ほくほく)通信』に決定させていただきました。アイデア、ご意見を寄せて下さった方々、本当にありがとうございました。年に数回の発行ですが、今後ともよろしくお願い致します！寒さの厳しい12月の北海道ですが、皆様お体にお気をつけて、どうぞ良いお年をお迎え下さい。

次回のおたよりの発行は、2月下旬頃です。

# 事務局通信アンケート

(平成 23 年度 第 4 号)

ご返信先

酪農教育ファーム北海道事務局

FAX : 011-241-6778

TEL : 011-218-6023

今回のお便りはいかがでしたか？今後の活動内容や掲載内容をより充実させていくため、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

以下のお好きな欄にご記入の上、FAX でご返信下さい。

牧場名  
と  
お名前

1. 掲載内容についてご感想やご意見、ご要望がありましたらご記入下さい。(こんな内容を載せてほしい、こんな情報がほしい等)

2. この 1 年で印象に残った体験はありましたか？また来年の展望ややってみたい体験などがありましたら教えて下さい。

3. 皆さんの牧場自慢や教育ファーム活動の体験談、オススメのプログラム等ありましたらご記入下さい。

4. その他、酪農教育ファーム活動や事務局へのご意見等自由にご記入下さい。